

## エフエム群馬放送番組審議会議事録

1 開催年月日 令和3年6月8日(火) 14時00分～15時5分

2 開催場所 GNビル5階 エフエム群馬会議室

### 3 委員の出欠

委員総数 7名

出席委員 6名

#### 出席委員の氏名

小林 徹 副委員長

藤田 一幸 委員

高原 啓成 委員

串田 洋介 委員

須田 真理 委員

沼田 真由美 委員

#### 放送事業者側出席者名

塚越 正弘 代表取締役社長

金井 政人 取締役

若井 孝仁 編成部長

榊原 博 編成部員

森田 藍子 事務局(編成部員)

### 4 議題

- (1) あいさつ
- (2) 報告・説明
- (3) 意見交換

### 5 議事の概要

- (1) あいさつ(小林副委員長)

ア 本日は委員長不在ですが、通常通り審議のほどよろしくお願いたします。

- (2) 報告・説明(金井編成部長)

・県庁32階群馬県の動画・放送スタジオ「tsulunos」からのレギュラー開始

6月スタート 毎月第二木曜日の12:00～12:30

初回=6/10(木) 12:00～12:30

ラジオと県公式YouTubeチャンネル「tsulunos」で同時生放送・生配信

山本一太知事ほか県職員、各界の群馬県人をゲストに生放送

- ・148オーケストラ第三弾（群響コラボ企画）  
6/5（土）高崎芸術劇場で予定通り開催  
6/13（日） 19:00～20:55に特別番組放送  
※コロナ禍を考慮し、来られなかった方にはチケット払い戻し対応
- ・6月～7月 ワイワイグルービンと群馬サファリタイアップ企画を実施  
「ワイグルファミリーとサファリグルメを食べつくせ！」  
タイアップグルメ（ワニ肉等）メニューのネーミング募集
- ・FM GUNMAアマチュア音楽祭「ROCKERS2021」開催  
去年はコロナ禍で開催中止、今年は感染対策を施して実施へ  
参加アーティスト募集
- ・エフエム群馬「みんなでSDGsキャンペーン」スタート  
今後、啓発番組を放送へ

## 6 番組試聴

### (1) 試聴番組

報道情報番組「news ONE」

放送日時 毎週月～水 18:00～18:55

去年4月にスタートし、2年目の番組。県内、国内及び海外のニュースを伝える他、様々な特集や、県内スポーツコーナー等、地域密着を基本とした生番組。番組への御意見他、当社の報道・情報発信全般についてもご審議御意見をお願いいたします。

## 7 意見交換

### (1) 意見内容

#### ア 報告を受けての意見

- ・148オーケストラの希望者払い戻しについて、数ほどの程度かお訊きしたい。  
＜エフエム群馬からの回答＞  
数は確認中。購入後に来場を控えようと思った方向への対応。
- ・特別番組からレギュラーに発展するのは珍しいと思うので、「tsulunosu fm」のレギュラー化は気にとまった。期待したい。

#### イ 試聴番組についての意見

- ・ZOOMを利用したインタビューの音や声が思っていた以上にクリアに聴ける。
- ・番組が始まった当初は、パーソナリティーがトークのトーンを落としすぎてい

ると感じたが、今は落ち着いたトーンとして安心感をもって聴けるようになった。

- 番組の性質や演出が、想定されているリスナー像とマッチしている番組。
- 情報を伝える表現が丁寧だと思う。
- 情報が広域になりすぎず非常に身近な情報で、内容も今日、明日、明後日のタイムリーなものが多く、日常生活に接点があり毎日耳を傾けてしまう番組。
- 自転車通勤なので、この時間帯はリアルタイムで聴く事は出来ないが、群馬県の関連の情報を取りあげていてありがたい。
- 日頃、エフエム群馬が、映像ありきなコンテンツをラジオで伝えようとする姿勢はとてもアグレッシブだと思う。例えば毎年恒例であった前橋花火大会の中継は、ラジオを聴きながら一緒に楽しめる。
- ぐんま天文台と ZOOM をつないでの生放送は、なぜ電話回線を利用せず ZOOM で行ったのか教えて欲しい。  
<エフエム群馬からの回答>  
ZOOM を使用した理由は、天体望遠鏡の近くは携帯電話の電波が届かないという物理的理由があった。また、ZOOM を使用する事で、現地の映像をアナウンサーが見て取れて説明が可能となるので、ゲストリポーター的な伝え方を狙った。
- 連日特集を組んでいるが、取材先とテーマを決めるサイクルはどのようなスパンで決めているのか？  
<エフエム群馬からの回答>  
緊急性のある情報は常にそのタイミングで入れているが、月半ばに番組スタッフで会議を行い、1ヶ月分の取り上げる題材を決めている。
- 社会情勢上、コロナに関連した内容が多いが、他の話題にも触れたいと感じる時があるので、コロナとは関係ないテーマや企画も広く取り上げてほしい。
- 災害情報などで、全国放送よりも地元身近な放送局であると感じられる。
- 4月の番組改編で報道番組が1時間に縮小になったので短いと思ったが、その中で、伝えるべきことをしっかりと伝えている感じがする。
- 「アラカルト」のコーナーは、放送時間が長いと思ってしまうこともあるが、無駄なく活用できている。

- ・群馬の夕方の顔となってきた。
- ・地方ニュースは生活の中で見聞きする機会が少ないのと、放送時間帯も丁度良い時間帯なので、地元ニュースの本数を2，3本増やしてもいいのでは。
- ・様々なことを学べる「教養番組」としての側面もあると感じる。
- ・ニュースの項目だけでも番組の最後に言ってもらえると、気になった情報を自分で取りにいくきっかけになるのでは。

ウ その他の番組への意見

特になし

エ エフエム群馬全体に対する意見

特になし

8 審議機関の答申又は改善意見に対して取った措置及び年月日

答申又は改善意見なし。

9 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- (1) 放送 6月26日(土) 20:55 番組審議会報告番組内
- (2) 書面 6月30日(水) 上毛新聞に掲載  
本社事務所に備え置き
- (3) インターネット エフエム群馬ホームページ内

令和3年6月20日 議事録確認

エフエム群馬放送番組審議会

副委員長 小林 徹